



星に願いを！色とりどりの七夕飾り（小平ふるさと村の七夕飾り・小川町二丁目児童館での七夕の寝相アート）

令和6年6月定例会は、6月4日から6月28日まで25日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和6年度小平市一般会計補正予算(第1号)など12件の市長提出議案を可決・同意したほか、2件の市長専決処分を承認しました。なお、最終日に提出された4件の市長提出議案は閉会中の継続審査としました。議員提出議案は、パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦と人道支援のためのさらなる外交努力を国に求める意見書など2件を可決しました。請願は、4件を採択しました。

また、6月5日から3日間にわたり、27人の議員から56件の一般質問がありました。

令和6年度 一般会計補正予算(第1号) などを可決

6月定例会

— 予算総額は、853億5千3百5万7千円に —

小平市非核都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。しかし、核軍備拡大競争及び通常兵器の軍備拡大競争は一段と激化し、世界各地で武力紛争が絶え間なく続き核戦争の脅威が迫っている。

我が国は、世界唯一の核被爆国であることにかんがみ、小平市議会は、すべての国の核兵器に反対し非核三原則を堅持し、人類永遠の平和のため努力することを決意し非核都市を宣言する。

昭和58年3月3日
小平市議会

※この宣言は、昭和58年3月定例会において議員から提案され全会一致で可決されたものです。

今後の

市議会の日程(予定)

開会時刻 原則として午前9時

場 所 市役所7階

- 8月19日(月) 総務委員会
- 8月20日(火) 生活文教委員会
請願・陳情締切り(午前中)(※1)
- 8月21日(水) 厚生委員会(※2)
- 8月22日(木) 環境建設委員会
- 8月23日(金) 幹事長会議(※3)
- 8月29日(木) 議会運営委員会(※3)
- 9月 3日(火) 9月定例会本会議(初日)
- 9月 4日(水) 9月定例会本会議(一般質問)
- 9月 5日(木) 9月定例会本会議(一般質問)
- 9月 6日(金) 9月定例会本会議(一般質問)

- 9月10日(火) 総務委員会
- 9月11日(水) 生活文教委員会
- 9月12日(木) 厚生委員会
- 9月13日(金) 環境建設委員会
請願・陳情締切り(午前中)(※4)
- 9月17日(火) 広聴広報特別委員会
- 9月18日(水) 都市基盤整備調査特別委員会
- 9月19日(木) 公共施設マネジメント調査特別委員会
- 9月24日(火) 幹事長会議(※3)
- 9月25日(水) 議会運営委員会(※3)
- 9月30日(月) 9月定例会本会議(最終日)
広聴広報特別委員会(※3)

- 10月15日(火) 決算特別委員会(一般会計)
- 10月16日(水) 決算特別委員会(一般会計)
- 10月17日(木) 決算特別委員会(一般会計)
- 10月18日(金) 決算特別委員会(特別会計・
下水道事業会計)
- 10月22日(火) 広聴広報特別委員会

(※1) 9月定例会初日日程の受付期限です。
(※2) 当日は現地視察を予定しています。
委員会の再開時間等については、議
会事務局にお問い合わせください。
(※3) 開会時刻については、議会事務局に
お問い合わせください。
(※4) 9月定例会最終日日程の受付期限です。

日程、開会時刻等は変更や追加になる場合もありますので、議会事務局までお問い合わせください。

可決、同意または承認した
主な議案

専決処分(市税条例の一部を改正する条例)

条例改正の根拠となる地方税法等の一部を改正する法律が3月30日に公布されたことに伴い、令和6年度の課税事務を進める必要から、同日付で専決処分に

令和6年度一般会計補正予算(第1号)

本補正予算は、当初予算編成後、新たに実施する事業等を計上するものです。

歳出の内容は、東京都の新たな補助事業を活用し、令和6年度に市立小・中学校に在学する児童・生徒全員の学校給食費の無償化を実施します。また、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源とする定額減税に伴う調整給付に係る経費を措置するほか、小平商工会の新5千円札発行記念市内消費キヤンペーンへの支援や新型コロナウイルスウイルスワクチン定期接種の実施に向けた予算を計上します。そのほか、都の補助事業を活用し、市立小・中学校モデル校4校へいじめ対応サポーターを配置し、P.F.O.S等の地下水調査を実施します。また、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス事業や民営自転車等駐車場の開設に向け支援を行います。併せて、平櫛田中彫刻美術館記念館耐震補強・改修工事の債務負担行為を追加します。

より条例改正を行いました。改正の内容として、個人市民税関係の改正では、令和6年度分の個人住民税について、納税義務者の所得割の額から、本人及び控除対象配偶者、または扶養親族1人につき1万円を合計した金額を控除する、定額減税の実施に伴い規定を整備します。固定資産税及び都市計画税関係の改正では、①土地に係る固定資産税と都市計画税について、令和6年度から8年度までの間、

補正予算の規模は、歳入歳出それぞれ23億5千3百5万7千円を増額し、総額を8百53億5千3百5万7千円とします。財源構成は、国庫支出金、都支出金、繰入金等を増額します。

令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等に基づき、12月2日から現行の国民健康保険証の新規発行を終了し、対象者に資格確認書等を交付できるよう、国の補助金を活用し、システム改修に必要な経費を計上します。補正予算の規模は、歳入歳出それぞれ1千9百80万円を増額し、総額を百78億3千80万円とします。

財源構成は、国庫支出金を増額します。

不当利得返還請求
控訴事件訴訟の和解

令和3年4月に、市は特定非営利活動法人ワークスコープ、現在の労働者協同組合ワークスコープ・センター事業団を相

現行の負担調整措置の仕組みを継続し、②新築の認定長期優良住宅に係る固定資産税の税額の減額措置における申告について、認定長期優良住宅の区分所有に係る住宅の所有者から、減額措置に係る申告書の提出がなかった場合でも、マンション管理組合の管理者等から必要書類等の提出があり、減額措置の要件に該当すると認められるときは、当該減額措置を適用することができるとする規定を整備します。

手方として、市が支払った平成26年度分から29年度分までの学童クラブの指定管理料について、消費税及び地方消費税に係る過払い分の返還を求め、東京地方裁判所立川支部に提訴しました。

小平市同報系防災行政無線親局設備の買入れ

非常時に地域住民へ情報提供を行うための、同報系防災行政無線親局設備を買い入れるものです。本設備は事業者間の機器の互換性がないことから、子局機器の製造事業者である株式会社日立国際電気と消費税込みで7千3百54万6千円で随意契約により、仮契約を締結しました。

任期満了に伴う監査委員の選任について同意を求める議案が提出され、次のおり選任することに同意しました。

人権擁護委員候補者の推薦

法務大臣から委嘱される人権擁護委員の候補者を次のとおり推薦することに同意しました。

- 瀬貫 和広氏
- 森井 良子氏

議案等に対する各議員の賛否

6月定例会

会派名略称 政和：政和会(8) 公明：市議会公明党(6) フォ：フォーラム小平(5) 共産：日本共産党小平市議団(3) 生ネ：生活者ネットワーク(2) ()内は各会派の議員数 一人：一人会派の会(2) 市民：まちづくり市民こだいら(1…無会派) れ新：市議会れいわ新選組(1…無会派)

Table with columns for 区分, 番号, 件名, 議決結果, and a grid of 議員名 (鈴木洋一, 石津はるか, 外山まなみ, 比留間洋一, 深谷幸信, 福室英俊, 松岡あつし, 山田大輔, 虹川浩, 佐藤徹, 高橋政美, 津本裕子, 橋本孝二, 幸田昌之, 吉本ゆうすけ, 岩本誠, 岡田しんべい, 川里富美, 中江美和, 細谷正, 鈴木だいち, 三輪博美, さとう悦子, 柴尾ひろみ, 伊藤央, 安竹洋平, 水口かずえ, 中倉茂和, 賛成, 反対) for various proposals.

Summary table of 全会一致で議決した議案等 (議長は表決に加わりません.) with columns for 区分, 番号, 件名, 議決結果.

議員の紹介

五十音順に左から右へ記載してあります。

<委員会名の略称>

総務=総務委員会 生文=生活文教委員会 厚生=厚生委員会
環建=環境建設委員会
広聴広報=広聴広報特別委員会
都市基盤=都市基盤整備調査特別委員会
公共施設=公共施設マネジメント調査特別委員会
議運=議会運営委員会 (◎=委員長、○=副委員長)

写真

氏名(年齢は発行日現在)
当選回数 党派名
常任委員会・特別委員会等
住所 } (事)は事務所
電話番号 }

 あひかわ ひろし 虹川 浩 (63) ⑤ 市議会公明党 環建(○)・都市基盤 美園町2-3-15-103 ☎042-348-0483	 いしづ はるか (35) ② 政和会 総務・公共施設 御幸町6-3-307 ☎050-3709-3286	 いとう ひさし 伊藤 央 (54) ③ 一人会派の会 生文・公共施設(○) 学園西町1-12-22 ☎042-313-2761	 いわもと まこと 岩本 誠 (61) ① フォーラム小平 環建・広聴広報・公共施設 (事)仲町210-2-203 ☎(事)070-8569-2869	 おかだ しんぺい (35) ② フォーラム小平 総務・都市基盤 鈴木町1-290 ☎042-343-3939	 かわさと ともみ (45) ② フォーラム小平 生文(○)・議運 (事)花小金井4-33-7カリアハイツ1F ☎(事)050-3596-7611	 さとう えつこ (59) ③ 生活者ネットワーク 環建・広聴広報(○)・都市基盤 (事)学園西町2-15-2 CB一橋学園 ☎(事)042-342-4494
 さとう たかし 佐藤 徹 (65) ③ 市議会公明党 総務・議運 小川町1-800-36 ☎042-332-5883	 しばお ひろみ (60) ① 生活者ネットワーク 厚生・議運 (事)学園西町2-15-2 CB一橋学園 ☎(事)042-342-4494	 ささき だいち (41) ② 日本共産党小平市議団 総務・議運 (事)小川町1-1023-12 ☎(事)042-345-4440	 ささき ゆういち 鈴木 洋一 (64) ② 政和会 総務(○)・公共施設 (事)仲町165 ☎(事)042-343-3098	 たかはし まさみ (58) ① 市議会公明党 厚生・広聴広報・都市基盤 鈴木町1-245-6 ☎042-409-0503	 つもと ゆうこ (63) ⑥ 市議会公明党 総務・議運(○) 花小金井南町1-17-11-110 ☎042-464-1126	 とやま まなみ (49) ② 政和会 生文・公共施設(○) 小川東町2-13-8-405 ☎042-313-6961
 なかえ みわ 中江 美和 (44) ③ フォーラム小平 副議長・厚生・都市基盤(○) 学園東町2-13-12 ☎042-315-7475	 なかむら しげかず 中倉 茂和 (63) ① 市議会れいわ新選組 生文・公共施設 小川東町5-17-26-410 ☎090-7817-7037	 はしもと けんじ 橋本 孝二 (56) ② 市議会公明党 厚生・広聴広報(○)・公共施設 上水南町1-5-5 ☎042-326-6526	 ひるまつ ゆういち 比留間 洋一 (67) ② 政和会 厚生(○)・広聴広報・都市基盤 花小金井3-6-14 ☎042-461-3801	 ふかや ゆきひこ 深谷 幸信 (45) ① 政和会 環建・広聴広報・都市基盤 鈴木町1-245-6 ☎042-345-4223	 ふくろ ひであき 福室 英俊 (34) ② 政和会 厚生・議運(○) (事)上水新町2-5-26 ☎070-2163-2966	 ほそや たかし 細谷 正 (45) ④ 日本共産党小平市議団 環建(○)・都市基盤(○) 小川西町5-37-6 ☎042-345-0818
 まつおか あつし (39) ③ 政和会 議長 学園西町1-16-10-204 ☎090-6549-0596	 みずぐち かずえ (62) ② まちづくり市民こだいら 生文・都市基盤 (事)学園東町2-4-11ハウス井上101 ☎(事)042-313-5108	 みつはし ともみ 三輪 博美 (42) ① 日本共産党小平市議団 厚生・広聴広報・公共施設 (事)花小金井7-1-41 ☎(事)042-347-5580	 やなぎた ゆうへい 安竹 洋平 (46) ② 一人会派の会 環建・広聴広報・議運 大沼町1-2-1-207 ☎042-313-6780	 やまだ だいすけ 山田 大輔 (51) ② 政和会 生文(○)・都市基盤・議運 学園東町496-54 ☎042-345-8862	 ゆき たけし 幸田 昌之 (56) ④ 市議会公明党 厚生(○)・公共施設 学園西町1-37-4 ☎042-347-7480	 よしもと ゆうすけ (41) ③ フォーラム小平 総務(○)・公共施設 小川西町2-18-5 ☎042-315-9337

常任委員会

◎=委員長 ○=副委員長

市の事務に関する調査及び議案・請願等の審査を行います。小平市議会では条例により4つの常任委員会を設置しています。各委員会の定数及び所管は次のとおりです。

■総務委員会 (7人)

市の基本計画、広報、財政、財産管理、個人情報保護、情報公開、契約、職員給与、戸籍・住民記録、市税、公金の出納、広聴、市民相談などに関する事項

- ◎吉本ゆうすけ ○鈴木 洋一
- 石津はるか 岡田しんぺい
- 佐藤 徹 鈴木だいち
- 津本 裕子

■生活文教委員会 (7人)

防災、防犯、男女共同参画、地域センター、産業振興、文化施策、スポーツ振興、学校教育、生涯学習、公民館、図書館などに関する事項

- ◎山田 大輔 ○川里 富美
- 伊藤 央 外山まなみ
- 中倉 茂和 橋本 孝二
- 水口かずえ

■厚生委員会 (7人)

子育て支援、保育、生活支援、高齢者支援、介護保険、障がい者支援、健康施策、国民健康保険などに関する事項

- ◎幸田 昌之 ○比留間洋一
- 柴尾ひろみ 高橋 政美
- 中江 美和 福室 英俊
- 三輪 博美

■環境建設委員会 (7人 欠員1人)

環境対策、ごみ・リサイクル、公園・用水、下水道、都市計画、公共交通、土地区画整理、道路、交通対策などに関する事項

- ◎細谷 正 ○虹川 浩
- 岩本 誠 さとう悦子
- 深谷 幸信 安竹 洋平

特別委員会

◎=委員長 ○=副委員長

常任委員会とは別に、特定事件を調査及び審査するための委員会です。各委員会の定数及び所管は次のとおりです。

■広聴広報特別委員会 (8人)

①議会報告会の企画及び聴取した意見等の整理に関する事②議会報の編集及び発行方法に関する事③議会ホームページの充実に関する事④広聴及び広報活動の基本的事項の調査に関する事

- ◎橋本 孝二 ○さとう悦子
- 岩本 誠 高橋 政美
- 比留間洋一 深谷 幸信
- 三輪 博美 安竹 洋平

■都市基盤整備調査特別委員会 (10人)

①駅前再開発の基本的事項の調査に関する事②都市計画道路、鉄道の連続立体交差化の基本的事項の調査に関する事③都市計画公園整備の基本的事項の調査に関する事

- ◎中江 美和 ○細谷 正
- 虹川 浩 岡田しんぺい
- さとう悦子 高橋 政美
- 比留間洋一 深谷 幸信
- 水口かずえ 山田 大輔

議会運営委員会

(8人)

◎=委員長 ○=副委員長

議会運営に関する事項についての調査及び議案・請願等の審査を行います。

- ◎津本 裕子 ○福室 英俊
- 川里 富美 佐藤 徹
- 柴尾ひろみ 鈴木だいち
- 安竹 洋平 山田 大輔

■公共施設マネジメント調査特別委員会 (10人)

公共施設マネジメント推進計画の調査に関する事

- ◎外山まなみ ○伊藤 央
- 石津はるか 岩本 誠
- 鈴木 洋一 中倉 茂和
- 橋本 孝二 三輪 博美
- 幸田 昌之 吉本ゆうすけ

市政を問う

一般質問要旨

一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。

※QRコードについて

お手持ちのスマートフォンなどからQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像をご覧いただけます。

市議会ホームページの「小平市議会 議会中継」のページに遷移します。

(QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。)



積極的な健康施策の取組を外国人との交流で地域の発展を(市議会公明党) 橋本孝二議員



将来の福祉充実のために、より積極的に健康施策に取り組み

外国人との交流を促進し、地域をより発展させよう

質問 ①健康チェックアプリプロジェクトについて、市民意見をどのように施策に反映したか。

質問 ①外国人住民への日本語教育を推進すべきだが見解は。

市長 ①若い世代からはSNSでの発信のほか、紙媒体での案内がほしいとの意見もあった。

市長 ①現在、国際交流協会と連携し、支援の在り方を検討する。

②受診率向上等に資すると考えられるため今後検討していく。

②国が外国人雇用サービスセンターを運営しており、事業者からの相談に対応している。

市議会ホームページの「小平市議会 議会中継」のページに遷移します。

市議会の動向を注視し研究していく。



小川駅周辺の課題について(市議会公明党) 高橋政美議員



小川駅周辺の課題について

質問 ①小川駅の駅舎は、エスカレーター設置やトイレ改修の声が多いが、協議の現状は。

質問 ①住民以外の人に小平の魅力がSNSで発信してもらおう

②再開発ビルの一角に、にぎわい広場が計画されている。

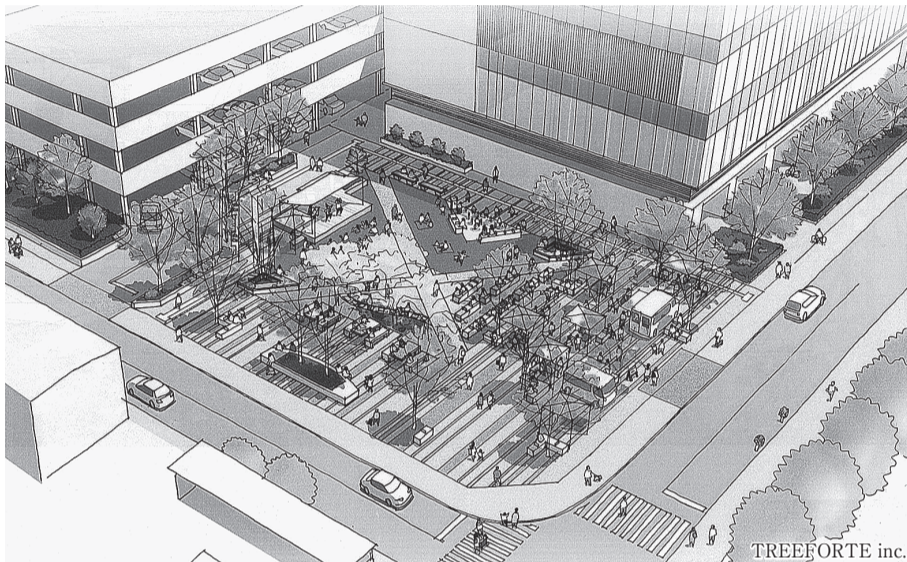
②学生等の力を借りて、小平

市長 ①西武鉄道株式会社との協議では、エスカレーターの新規設置と既存トイレ改修の要望

市長 ①こだいら観光まちづくり大使等が一部実施している。

②新公共施設は、広場も合わせて指定管理者による一体的な管理運営を検討している。

②学生の企画等を受け入れ、実施する体制づくりを進めており、学生の力を生かした小平市のPR方法を検討していく。



(仮称) 小川にぎわい広場のイメージ (再開発区域北西側からの視点)



大規模災害の備えで安全安心を身寄りのない高齢者の安心を(市議会公明党) 佐藤 徹議員



大規模災害への備えで、より安全で安心な街、小平を目指して

質問 ①震災対策用井戸として登録されていない井戸が、市内に100基以上あるとされる。

質問 ①愛知県豊田市の、ひとり暮らし高齢者等登録制度を導入

②4月に玉川上水緑道の樹木の枝が落下し、道路を塞ぐ事案

市長 地域包括支援センターの生活支援コーディネーターが、

市長 ①市報等で周知啓発に努めており、登録件数は年々、増加している。

市長 ケアマネジャー等と協力して高齢者を支える地域づくりに取り組んでいる。

②法人とは意見交換している。

②樹木の適正管理が課題と認識しており、安全を優先して剪



高齢者が暮らしやすい小平を支援が必要なくともたちのため(市議会公明党) 幸田昌之議員



高齢者の皆さんが元気で暮らしやすい小平を

質問 ①eスポーツを活用したフレイル予防事業を実施すべきと考えるが見解は。

質問 ①保育園における障害児加算に係る課題は。

市長 ①eスポーツを通じ他者と交流することで社会参加の促進が図られるなどの効果が期待

市長 ①加算の要件は身体障害者手帳や愛の手帳、医師の診断書等が交付されていることであ

②地域包括支援センターが高齢者の相談窓口であることなど

②特別な支援が必要なことも

②介護事業の周知及び相談支援が重要だと考えるが見解は。

②特別な支援が必要なことも

②介入事業の周知及び相談支援が重要だと考えるが見解は。

②特別な支援が必要なことも



いじめ情報の引き継ぎや調査報告書の在り方等を、一から見直し(一人会派の会) 安洋平議員



いじめ情報の引き継ぎや調査報告書の在り方等を、一から見直し

質問 小学校でのいじめに関し、令和5年12月に青木教育長は、

質問 迅速に調査を進め、第三者性が担保された報告書にまとめるためには、資料作成など実際に手を動かしてもらおう委員の

引き継いでいる旨答弁した。しかし引継ぎの事実はない。

教育長 報告書をまとめる際の第三者性に問題がないと認識しているため、現時点での設定は

教育長 関係児童の氏名、当該事案の概要など、個別の事案に応じて必要な引継ぎを行っているため、答弁と逆の事態になっているとは捉えていない。

【掲載分以外の質問項目】

調査報告書が公表されたが外



教育長は政治的中立であるべき(一人会派の会) 伊藤 央議員



教育長及び教育委員会の政治的中立性について

質問 ①1月に、笑顔咲く小平の広報紙に市長と教育長の対談記事が掲載された。

質問 ①教科書採択に当たり市長から採択方針が示されたか。

市長 ①1月に、笑顔咲く小平の広報紙に市長と教育長の対談記事が掲載された。

②採択結果については、市長も説明責任を負うか。

②地方教育行政法で禁止される教育長の積極的な政治運動に

④小平市ゆかりの津田梅子について掲載されている教科書を

③過去に小平市で政治団体の広報紙等に教育長のコメントや

③可能であると捉えている。

市長 ②当たるものではない。

④その方針はないが、採択における一つの要素にはなり得る。



手話の正しい理解促進を／
こどもの居場所づくり支援を
（フォーラム小平）



東京臨海臨海センターの開催に向けて
手話の正しい理解促進を

質問 ①東京都手話言語条例に
基づいた市の対応は。

②デフリンピック学習ハンド
ブックをどう活用するのか。

市長 ①手話通訳者の派遣をは
じめとしたコミュニケーション
事業などを行っている。また、

都の新規補助事業を活用した手
話に関する理解促進のためのイ
ベントを開催する予定である。

教育長 ②都から各小学校に配
付する予定と聞いている。各教
科等の時間で、デフリンピック
や選手への理解が深まるよう、
各校が活用すると捉えている。

包括的なこどもの
居場所づくり支援を

質問 ①校内別室指導教員配置
事業(チャレンジクラス)では
何を行うのか。

②奈良市が独自に行っている
フリースクールHOPのような
公設フリースクールを開設でき
ないか。

教育長 ①市立中学校1校に不
登校生徒を対象とした学級を設
置し、指導方法の工夫等し、生
徒の実態に応じた支援を行う。

②生徒に適した多様な学びの
場は重要だが、現在の居場所づ
くりの施策により充実を図ると
しており、開設の予定はない。



食物資源循環事業参加7つの壁／
不登校児童・生徒の健康診断
（フォーラム小平）



食物資源循環事業に参加するまでの
7つの壁について

質問 ①制度が広く知られてい
ない壁について、事業の愛称募
集や、工場見学会の開催などで
広報の充実を図れないか。

②バケツ購入の壁について、
バケツ購入半額補助制度の範囲
拡充はできないか。

市長 ①愛称募集は考えていな
いが、今後分かりやすい名称等
を研究する。工場見学会の開催
は難しいが、今後も環境イベン
ト等で広報の充実を図っていく。

②電気式の食物資源処理機等
が対象である。一般的なバケツ
の購入への補助は考えていない。

不登校児童・生徒の
健康診断を考える

質問 ①不登校児童・生徒に対
する定期健康診断の案内、実施
方法はどのようにしているか。

②健康診断未受診を見逃さ
ないために、市が実施している
工夫、取組は。

教育長 ①全ての市立小・中学
校で文書による案内等を行って
いる。学校の健診日に他の児童
・生徒と時間をずらす配慮や、
欠席者健診を実施している。

②各校では未受診者に対して、
個別に文書などで受診を勧めて
いる。その際、児童・生徒に寄
り添った対応を心がけている。



今こそ本気のひとづくりを／
こども誰でも通園制度について
（市議会公明党）



今こそ本気のひとづくりを

質問 ①市長の考えるひとづく
りは、どのような手法でどのよ
うな成果を得ることができると
思うか。

②島根県益田市のひとづくり
協働構想のように分かりやすい
言葉で方向性を示すべきでは。

市長 ①第四次長期総合計画基
本構想の基本目標に掲げ、地域
社会を担い、多様に活躍できる
ひとづくりを目指すとしている。
施策の推進により人が育ち、学
び、新たな価値を創造するまち
の実現に向かうと考えている。

②益田市とは異なる状況だが、
参考となる取組と考える。基本
構想に掲げる理念を分かりやす
く伝えていくことは重要である。

こども誰でも通園制度の
実施について

質問 ①実施に向けたスケジュ
ールは。

②実施時に想定される保育士
不足への対応状況は。

市長 ①こども未来戦略で令和
8年度から全自治体で実施する
方針が示されている。国の動向
を注視等しており今後検討する。

②現在、国や都の補助制度を
活用し、各保育所が行う保育士
の確保に向けた取組の支援を行
っているが、制度の実施に向け、
国や都の動向を注視していく。



再び能登半島地震に学び事前防災を／
居住支援協議会の設置を
（市議会公明党）

再び能登半島地震に学び事前防災を
市民の命を守る事前防災を盤石に

質問 ①電源としてのEV配置
について、導入及び配置計画を
つくり、市役所本庁舎などに展
開していくべきが見解は。

②トイレカーやトイレトレー
ラー等の導入による支援体制の
整備を進めるべきが見解は。

市長 ①電気自動車は災害時の
電源として有用である。今後、
庁用車の買換えの際には、電気
自動車の購入を進めていく。

②能登半島地震における活用
を勘案すると、有用性は認識し
ており、導入するための財源等
の課題について、整理している。

居住支援協議会の設置で
小平モデルの創出を

質問 ①国の法整備の流れを受
け、居住支援協議会を核とした
体制を整備すべきが見解は。

②空き家等管理活用支援法人
の指定の検討について、どのよ
うに取り組み、居住支援協議会
とどのように連携するか。

市長 ①法改正など国の動向を
踏まえ、居住支援協議会の早期
設置に向けた検討を進めていく。

②第二次空き家等対策計画に
基づき今後検討していくが、現
在、対象業務の範囲について研
究しており、居住支援協議会と
の連携についても研究していく。



官民共創まちづくり／選挙管理
委員会のあり方／保育の質向上
（政和会）



官民共創 により
持続可能なまちづくりを

質問 ①5年度、民間企業や大
学等からの提案を受けた数と、
うち6年度に事業化された数は。

②民間企業等からの提案の窓
口であり、行政課題解決のため
のマッチング等ができる公民共
創デスク設置への見解は。

市長 ①いきいき協働事業提案
制度で5年度は3件の提案があ
り、6年度に2件実施している。

②大学や団体等との協働の取
組やPFI事業等を実施してい
る。現時点でデスク設置は考え
ていないが、地域課題に応じた
公民連携を検討していく。

これからの選挙管理委員会の
あり方について

質問 ①委員会議事録をホーム
ページで公開すべきだが見解は。

②特に若年層に関心を持って
もらえるよう投票率向上に向け
た取組をすべきだが見解は。

選挙管理委員会事務局長 ①公
開した場合の課題の整理等を行
い、公開の仕方を含め検討する。

②啓発活動の中でも重要な課
題である。模擬投票授業の周知
と充実等を図るとともに、どの
ような取組が効果的か研究する。
【掲載分以外の質問項目】

○市内保育園における保育の質
向上の実現のために



バケツで出された生ごみを回収し、堆肥としてリサイクルする食物資源循環事業



子育て支援のさらなる充実を／
サイクルバスを導入しよう
（フォーラム小平）



多様化する子育て支援の
さらなる充実について問う

質問 ①市長が描く子育てしや
すいまちのビジョンは。

②市立小学校の早朝の校庭開
放を実施すべきが見解は。

市長 ①少子高齢化等がますます
進む社会で、子育て家庭が孤
立、孤独に陥らず、こどもと保
護者が共に伸び伸びと育ち、育
てられるまちである。

教育長 ②多摩地域で実施して
いる市があることは把握してい
る。共働き世帯への支援等とし
て一定の効果はあると認識して
いるが、人材や財源の確保が課
題になるとともに、学校等との

調整が必要となるため、引き続
き実施の可能性を研究していく。

都営バス梅70系統で
サイクルバスを導入しよう

質問 都営バス梅70系統でサイ
クルバスを実施すべきでは。

市長 青梅市の区域で土曜日と
休日のみ運行している都営バス
梅01系統において、バス前面に
自転車2台搭載可能なサイク
ルラックを装着したバスを実証
運行していると、都から聞いて
いる。都内の路線バスでは初め
てで実証段階であることから、
現時点では、関係市町長会担当
部課長会などで情報共有しなが
ら、今後の動向を注視していく。



200人以上いる隠れ待機児童について
早急な対策と改善を
（日本共産党小平市議団）



200人以上いる隠れ待機児童ゼロに向けた
早急な対策と改善を

質問 ①認可保育園に入園申込
みをしたが入園に至っていない、
いわゆる隠れ待機児童の2024年度
の人数は。

②きょうだいで同じ園への入
園を希望していたがかなわず、
別々の保育園に入園せざるを得
なかった例は、2024年度は何件か。

③児童福祉法における市町村
の保育実施責任の観点から、隠
れ待機児童ゼロに向けた早急な
対策を講じることが求められて
いるが、認可保育園の増設等、
今後の市の取組方針は。

市長 ①隠れ待機児童の定義は

ない。認可保育園等への入園申
込みをしたが、令和6年4月1
日現在で、保育施設等の入園に
至っていない児童の人数は239人
である。なお、これは国が定め
る待機児童数調査要領において、
待機児童数に含まないこととさ
れている人数である。

②令和6年度の申込みでは、
きょうだいで認可保育園に通っ
ている81世帯1千6百65人のう
ち、別々の認可保育園に通って
いるのは188世帯390人である。

③国の定める基準に基づき、
今後も引き続き、必要な保育定
員を確保しつつ、多様な保護者
のニーズに応えられるよう努め
ていく。



カスターハラスメントの予防を
特殊詐欺撲滅で安全安心を
鈴木洋一議員
(政和会)



カスターハラスメントを
予防し良好な職場を目指して

質問 ①市が想定するカスターハラスメントの定義は。

②市職員がカスターハラスメントに遭遇した場合、どのような支援体制が整っているか。

市長 ①現在、市では定義していない。国では、要求を実現するための手段等が社会通念上相当であり、労働者の就業環境が害されるものとしている。

②不当要求対応マニュアルでは必ず組織対応することや、警察等との連携に努めるなどとしている。定期的に責任者講習を開催し体制の充実に努めている。



再犯防止推進計画の策定等を
コミュニティバスの利便性向上
山田大輔議員
(政和会)



罪を犯した人等の改善更生のため
再犯防止推進計画の策定等を

質問 ①再犯の防止等の推進に関する法律には、再犯の防止等に関する施策の推進に関する計画を定めるよう努めなければならぬとあるが、策定状況は。

②計画策定と同時に、更生保護の拠点として、更生保護サポートセンターを設置すべきでは。

市長 ①国が策定した第二次再犯防止推進計画に基づき、計画の策定を検討している。

②常駐する保護司の確保などの課題があるが、保護司会から要望があった際には、市として協力できる内容を検討していく。



G²Xについて
保護と活用について
深合幸信議員
(政和会)



小平市におけるGXについて問う

質問 ①小平市におけるGXの定義と推進についての見解は。

②ゼロカーボンの達成に向けては、産学官連携での研究等が有効と考えるが市の見解は。

市長 ①市において定義を定めたいものはない。推進についても市の考えを示したものはない。

②令和5年度、東京ガス株式会社と包括連携協定を締結し、ゼロカーボンの達成に向けた取り組みについて、定期的に協議を行っている。産学官連携による取り組みについては、国や東京都の事例などの情報収集に努めていく。



集会所の活用と課題解決を
FC東京街灯パナーフラッグ
吉本ゆうすけ議員
(フォーラム小平)



身近な施設である集会所の活用と
課題の解決を検討すべき

質問 ①市内にある自治会の集会所の数及び自治会以外の地域住民の活用状況の把握は。

②地域住民に、より活用してもらえようサポートしては。

市長 ①市内の認可地縁団体14団体中、4団体が集会所を所有している。認可地縁団体ではない自治会でも集会所を所有している場合はあると捉えているが、数は把握していない。自治会以外の地域住民が活用している状況は把握していない。

②管理運営は原則自治会が行う。相談があれば今後研究する。



全てのこどもが輝ける
薬用植物を生かして産業振興を
外山まなみ議員
(政和会)



全てのこどもが輝ける
小平市であるために

質問 ①チャレンジクラス、いわゆる校内別室学級への転校が4人にとどまっている要因は。

②教育相談室の発達検査の予約待ち状況と解消への取組は。

③小学4年生以上の学習補助員の配置を増やすべきでは。

④不登校児童・生徒及び保護者に、給食センターでの無料給食の招待状を送ってはどうか。



公共施設マネジメントの取組等
がんになっても安心な生活を
水口かずえ議員
(まちづくり市民こだいら)



公共施設マネジメントの取組と
施設の管理運営、市民への影響

質問 ①人口予測の変化に伴い、公共施設の総延べ床面積の縮減目標を変更すべきでは。

②中央エリアの新建物と、そこに複合化される既存施設との駐車台数の比較は。

③市民が行うイベント等のチラシを掲示できる市民掲示板を中央エリアに設置してはどうか。

市長 ①令和8年度に改定予定の公共施設マネジメント推進計画で、縮減目標も見直していく。

②変更の可能性はあるが、新報が市に提供された場合は、ホームページで情報提供していく。



たいまつまわしの様子。お盆の迎え火と送り火でまわらのたいまつに火をつけて回していた。(昭和53年 小川寺にて)

自分らしく生きるための
終活支援について

質問 ①独居高齢者が増えている。終活支援の重要性の見解は。

②市の終活支援の取組は。

③終活を支えるためには医療と介護の連携も重要である。連携の取組状況は。

④身寄りがない人が亡くなった場合の市の対応は。

⑤都の市に対する終活支援のための窓口設置補助の活用は。

⑥現役世代にも終活の周知が必要だが、認識は。

市長 ①高齢者が人生の振り返りなどをしやすくなり、自分らしくどう生きるかを考えるきっかけとなり、充実した人生を過ごせるようになると捉えている。



安心して暮らすための居住支援を／
包括的性教育をすすめるよう
柴尾ひろみ議員
(生活者ネットワーク)



安心して暮らし続けるための
居住支援

質問 ①新たに設置された居住支援担当の具体的な業務は。

市長 ①新たに設置された居住支援担当の具体的な業務は、

他自治体や国の動向を踏まえ、居住支援協議会の早期設置に向けた検討を進めていく。

②こだいら生活相談支援センターと連携しており、市では、情報等の共有で新たな居住支援法人とのつなぎに努めている。

住まい継続の支援等をしている。課題は、住まいの確保である。

子どもと大人がともに学ぶ
包括的性教育をすすめるよう

質問 ①包括的性教育について教育委員会の見解は。

市長 ①包括的性教育を幼児期から行うことについて、市の見解は、

②子どもを含む教育である。いテーマを含む教育である。

を育むことに加え、性犯罪や性暴力から守る観点からも、発達段階に応じて幼児期から適切に行うことが肝要と考えている。



公共施設の利用者負担を問う
公民館等が指定管理者制度に
細谷 正議員
(日本共産党小平市議団)



小平市の公共施設の利用者負担の
見直しに関する考え方を問う

質問 ①集会施設などの利用者負担の見直しを凍結するに至った経過は。

市長 ①公平性の観点から利用者負担の見直しの検討を進めてきたが、コロナ禍や物価高騰などの社会経済情勢に鑑み、令和2年度から検討を凍結している。

②今後に向けては、コロナ禍の影響により集会施設等の利用が低迷し、その後も十分な回復を見ていない現状も踏まえ、市

民の交流や活動を妨げることを、見直しに慎重に判断していく。

公民館、地域センター等は指定管理者制度でどう変わるのか



訪問介護報酬引下げ撤廃を／
地域防災計画について
三輪博美議員
(日本共産党小平市議団)



訪問介護報酬の引下げ
撤廃を求め

質問 訪問介護事業所では、慢性的な人手不足について大きく取り上げられている。市の実態把握から見えてくる状況について、また、市として訪問介護事業所を支援することも必要と考えるが見解は。

市長 介護人材の確保及び定着を図るため、訪問介護職員として従事するために必要な介護職員初任者研修の受講費用について補助を実施している。今後、

経済対策の動向を注視し、国や東京都と連携しながら介護事業

新たな公共施設の設置条例を制定するに当たっては、公民館運営審議会の諮問手続を踏まえるべきと考えるが、市と教育委員会の見解は。

新たな公共施設の設置条例を制定するに当たっては、公民館運営審議会の諮問手続を踏まえるべきと考えるが、市と教育委員会の見解は。

市長 教育委員会において判断されるものと認識している。

教育長 現時点では諮問は考えていない。今後、詳細な管理、運営について、関係課で検討する中で必要が生じた場合には、諮問を検討することになるものと認識している。

自主防災組織について問う



人生100年時代の介護予防／
増えるビジネススクエア対策
中倉茂和議員
(市議会れいわ新選組)



人生100年時代の介護予防
介護予防について

質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



日本郵便株式会社と小平市の
みどりの維持と安全性の両立
福室英俊議員
(政和会)



日本郵便株式会社と小平市の
みどりの維持と安全性の両立

質問 ①郵便局での図書館の本の返却について小平市の展望は。

市長 ①郵便局との連携は、歩道に隣接する緑道は、木の根の隆起が断続的にあり、ウッドチップの敷設など対応が必要では

②五日市街道に沿った玉川上水南側の上水本町に隣接する遊歩道については、歩行エリア拡幅を求め、都と協議すべきでは。

①根上がり対策は樹木の生育に支障が生じる場合があるため、慎重な対応が必要となる。

②東京都が歩道として管理しているが、この区間は、市民団体が自生野草を保護しているため、東京都に相談していく。

①玉川上水南側の上水南町に隣接する緑道は、木の根の隆起が断続的にあり、ウッドチップの敷設など対応が必要では

日本郵便株式会社と小平市の
みどりの維持と安全性の両立

②五日市街道に沿った玉川上水南側の上水本町に隣接する遊歩道については、歩行エリア拡幅を求め、都と協議すべきでは。

①根上がり対策は樹木の生育に支障が生じる場合があるため、慎重な対応が必要となる。

②東京都が歩道として管理しているが、この区間は、市民団体が自生野草を保護しているため、東京都に相談していく。



青木教育長の一年を総括する／
外来種雑草等の繁殖状況
比留間洋一議員
(政和会)



青木教育長の一年を総括する

質問 ①コミュニティ・スクールは教育長就任後何校増えたか。また、地域との連携の進捗は。

市長 ①令和5年度は4校、6年度は3校が新たにコミュニティ・スクールに移行している。学校支援ボランティアの増加につながるなどの成果があった。

②学習者用端末の導入により、学習内容の確実な定着や、学習を深める活動を児童・生徒自らが行えるようになった。

各校では端末の活用方法を研究

しており、今後も市立小・中学校全校の授業改善に努めていく。

小平市内の外来種雑草等の
繁殖状況について伺う

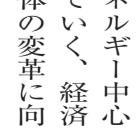
質問 ①ナガミヒナゲシ等の外来種雑草について、市内公園の繁殖状況の調査は行っているか。

市長 ①繁殖状況の把握に特化した調査は実施していない。

②除草等業務委託による除去のほか、著しい繁茂により、公園や道路機能に支障が生じた場合等は、市職員が除去をしている。公園・道路等ボランティアによる除草活動も行われている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



今 後 増 える
ビジネススクエア対策について

質問 ①経済産業省によるガイドライン策定によって、市から企業に働きかけなどは行ったか。

市長 ①国から経営者向けに一定の指針が示されたが、具体的な施策が示されていないことから、働きかけは行っていない。

②ビジネススクエアに特化した支援は行っていないが、介護する家族への支援として、地域包括支援センターにて、介護サービスの案内を行うとともに、家族介護教室を開催している。



人生100年時代の介護予防／
増えるビジネススクエア対策
中倉茂和議員
(市議会れいわ新選組)



人生100年時代の介護予防
介護予防について

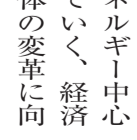
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

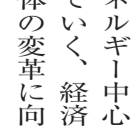
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

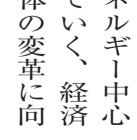
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

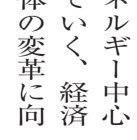
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

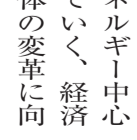
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

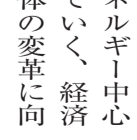
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

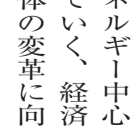
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

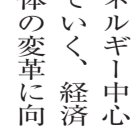
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

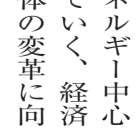
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

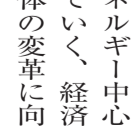
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

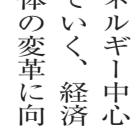
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

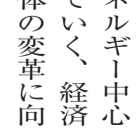
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

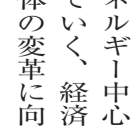
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

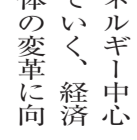
質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

市長 ①効果の検証は難しい。講座終了後も運動習慣を継続できるように働きかけており、一定の効果はあると認識している。

②各グループが公共施設等で、週1回程度、小平いきらく筋力アップ体操を中心に運動している。3か月ごとの体力チェックで、数値の改善が見られるため、一定の効果があると捉えている。



用語の解説
デフ(Def)は、英語で耳が聞こえないという意味で、国際的なろう者のためのオリンピックのこと。オリンピックと同じく4年に1度、夏季大会と冬季大会が開かれる。
※2 GXとは
グリーン・トランスフォーメーションの略語で、化石エネルギー中心の産業、社会構造を、クリーンエネルギー中心の構造に転換していく、経済社会システム全体の変革に向けた取組のこと。
※3 ピアサポーターとは
ピア(Peer)は、同じ立場にある仲間を意味し、ピアサポーターとは、自分の経験を生かして同じ立場にある、同じ課題に直面している人を仲間として支えること。
※4 ビジネススクエアとは
仕事をしながら家族等の介護に従事する人のこと。



人生100年時代の介護予防
介護予防について

質問 ①筋力アップ介護予防運動講座の効果の検証は。

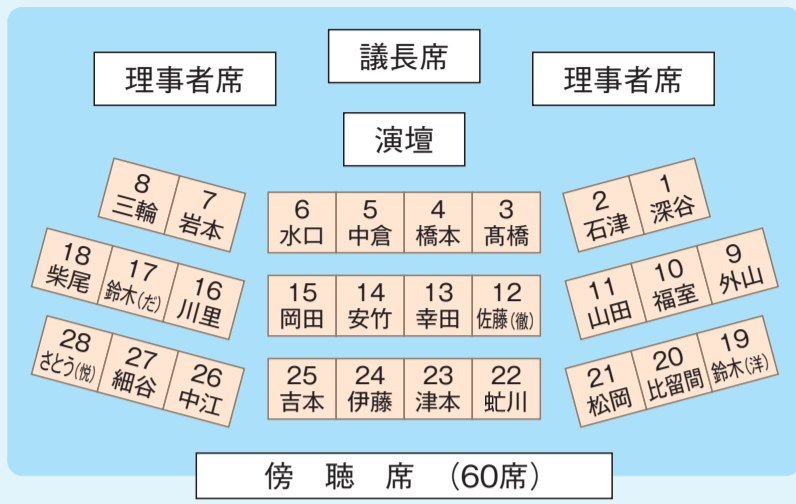
会派の構成

会派は、政策を中心とした理念を共有する議員で構成されています。小平市議会では、小平市議会基本条例第4条で議会活動を行うため、会派を結成することができますと定められています。2人以上の議員をもって会派を構成することができます。

○=幹事長

- 政和会 (8人)**
 - 鈴木 洋一 石津はるか 外山まなみ 比留間洋一 深谷 幸信 福室 英俊 松岡あつし 山田 大輔
- 市議会公明党 (6人)**
 - 虻川 浩 佐藤 徹 高橋 政美 津本 裕子 橋本 孝二 幸田 昌之
- フォーラム小平 (5人)**
 - 吉本ゆうすけ 岩本 誠 岡田しんべい 川里 富美 中江 美和
- 日本共産党小平市議団 (3人)**
 - 細谷 正 鈴木だいichi 三輪 博美
- 生活者ネットワーク (2人)**
 - さとう悦子 柴尾ひろみ
- 一人会派の会 (2人)**
 - 伊藤 央 安竹 洋平
- 《無会派》**
- まちづくり市民こだいら (1人)**
 - 水口かずえ
- 市議会れいわ新選組 (1人)**
 - 中倉 茂和

議場議席図



請願・陳情

6月定例会では、請願4件を新たに受理し、採択しました。陳情は3件を受理し、全議員及び執行機関に陳情文書表を配付しました。採択した請願の要旨は次のとおりです。なお、意見書の提出を求める請願は意見書欄に要旨を掲載しています。

いじめ重大事態の調査報告書について 原案の文章を第三者が作成し提言の実施状況を 報告すること等を求めることについて

1 いじめ重大事態の調査報告書は、小平市教育委員会いじめ問題対策委員会などの第三者委員会や委託した弁護士などの第三者が原案から文章を作成するために、実施時期、予算、作成方法等の検討を早急に開始してください。

2 いじめ重大事態調査報告書でなされた提言を実施するため

の計画を立て、その実施状況を半年に1回の頻度で市教育委員会定例会へ報告してください。

3 原則として、いじめ被害者やその保護者からの意向に応じたいじめ重大事態の調査報告書を公表してください。

請願者 小平市花小金井1丁目 柏本 浩二

児童クラブの開設時間延長を求めることについて

小平第一小学校、小平第三小学校、小平第九小学校、小平第十四小学校の児童クラブの開設時間の延長について、速やかに

実施してください。

請願者 小平市たかの台 片岡 浩一 外89人

有害性が指摘されている一部有機フッ素化合物(PFAS)による地下水汚染の原因究明を求めることについて

市は、PFOS等の流出源の特定に向け、PFOS等を保管及び使用していた在日米軍基地及び民間事業者などの施設や工場を調査するよう、また必要な場合は立入り調査をするよう、

都内の25市と連携して国や東京都に働きかけてください。

請願者 小平市大沼町7丁目 PFAS汚染問題を考える会 深澤 洋子 外92人

意見書

6月定例会では2件の意見書を可決し、関係機関へ送付しました。(要旨)

意見書とは、地方公共団体の

パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦と人道支援のためのさらなる外交努力を国に求める意見書

イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスの軍事衝突により、パレスチナ自治区ガザ地区において尊厳人命が深刻な危機的状況にさらされ、市街地に甚大な被害をもたらしています。

国際人道法は、人道的な取扱いを定めており、子どもを含む民間人を無差別に殺傷することは、明白な国際法違反です。

昨年12月12日の国連総会では、人道目的の即時停戦と人道支援の確保などを求める決議案が日本も含む153か国の賛成で採択されましたが、この決議には、紛争当事国などは反対していたため、履行に至っていません。

日本政府はこれまでも様々な努力してきましたが、今なお厳しい状況が続いています。

よって本市議会は、全ての当事者及び国際社会が、人道目的の即時停戦、国際人道法を含む国際法の遵守、人道支援物資の供給による人道上の危機的状況の改善を実現するよう、国会及び関係行政庁にさらなる外交的努力を尽くすことを求めます。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣宛て

有害性が認められている一部有機フッ素化合物(PFAS)汚染から小平市民の健康を守るために、早急な対策を求める意見書

有機フッ素化合物(PFAS)の一部、PFOS及びPFOA(以下「PFOS等」という。)等の有害性について、全米アカデミーズが発がん性リスクや、胎児や子どもの発育不全等との関連を指摘しています。

小平市を含む多摩地域では、令和4年から5年にかけて、市民団体によって、当該市区の住民のPFOS等の血中検査が実施されました。検査結果では、PFOS等の血中濃度が令和3年の環境省の全国調査と比べ2〜3倍高いことがわかりました。

現状、どの程度の血中濃度でPFOS等が存在する場合に健康にどのような影響が出るかについてはいまだ確定的な知見はありませんが、健康への影響については、現在も国際的に様々な知見に基づく検討が進められています。

国及び東京都に対し、PFOS等の健康へのリスクについて調査を行い、血中濃度の基準値の決定等を行うことを求めます。

あしがき

6月定例会では様々な議案について活発な議論が交わされました。今後も、より分かりやすい紙面づくりに広聴広報特別委員一同努めてまいります。

お気づきの点がございましたら議会事務局にお寄せください。

〒187-1801 小平市小川町二丁目 1333番地

TEL 042 (346) 9566
FAX 042 (346) 9567

市民と議会の意見交換会を開催しました

市議会では、「地域と大学等の連携について」をテーマに、令和6年度初めての意見交換会を開催しました。令和6年3月定例会に関する報告を行ったのち、グループに分かれ、設定したテーマ及び市政全般について市民の皆様と意見交換を行いました。

多くのご意見をいただき、ありがとうございました。開催の概要は以下のとおりです。

- 日時** 5月18日(土) 午後2時から午後4時まで
- 会場** 白梅学園大学 1(アイ)棟 1階 13講義室
- 参加者** 36人



意見交換の内容やいただいたご意見、アンケート結果の詳細については、市議会ホームページのほか、市役所7階議会事務局でもご覧いただけます。

今後も市民の皆様との意見交換の機会を定期的に設けてまいります。多くの方のご参加をお待ちしております。



議場見学

《小学3年生》

- 4月30日 二小101人
- 5月28日 花小金井小127人
- 5月30日 六小70人
- 6月11日 五小141人
- 6月13日 七小113人
- 6月18日 十一小109人
- 6月19日 十五小89人
- 6月21日 学園東小65人
- 6月24日 三小118人
- 6月25日 十小114人
- 6月27日 九小75人